

科目名	英語表現	単位数	2	必修選択	必修
教科書	Revised BIG DIPPER English Expression I (数研出版)				
副教材	Focus Finder 英文法・語法問題 (桐原書店) Learners' English Grammar in 25 Stages (数研出版)				

教科・科目の内容

英語表現では、読む、書く、聞く、話すという4つの能力を総合的に学習していきます。この授業では、英語を学んでいく上で土台となる英文法を中心に学習しながら、学んだ表現方法を使い、発表、ショートエッセイ、即時的会話などの表現活動を行います。ここで学ぶ文法は実際に使う場面が非常に多いものばかりです。積極的にコミュニケーションをとる姿勢を養いましょう。

日常生活や将来とのつながり

今や英語は世界の共通言語として至る所で使われ、世界の4人に1人が英語を話す時代です。パソコンやインターネットの普及に伴い、プログラミング言語やウェブサイトにも英語が使用され、英語の重要性はますます高まっています。また日常生活でも外国人に自分の意図を伝え、理解してもらう機会が今後ますます増えていくと思われます。将来いかなる分野で仕事をするにしても、英語はコミュニケーションの道具として、また思考の道具として不可欠なものとなるでしょう。自分の考えや意見を伝えたり、相手の意見を聞いたりするには、この道具なくしてはできません。異文化理解や異文化コミュニケーションを通して身に着けた基礎的・基本的な知識と技能を活用し、主体的に課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を培うことで英語に磨きをかけ、英語という道具で自分自身が表現できれば、可能性が飛躍的に広がることは間違いありません。

この授業の学習方法

レッスンごとに出てくる表現方法を使いながら、話をしたり、書いたりします。まずはどのような場面でその表現方法が使われるのか授業や予習復習を通して確認しましょう。また、2～4レッスンごとに、与えられたトピックに対して学んだ表現を使いながらまとめた文章を作成し、発表(プレゼンテーション)を行います。

到達目標

英語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばす。

評価の観点(評価方法)

- ① コミュニケーションへの関心・意欲・態度(授業参加・週テスト・ノート、ワークシート点検)

世界の事象に興味関心を持ち、その内容に関する自分自身の意見を構築し積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとする。授業外の学びを積極的に持ち、自律学習によって英語の総合的な学力を伸ばそうとする。
- ② 英語表現の能力(定期試験・課題・発表の内容)
 - ・自分が必要とする事柄について、短い簡単なメモやメッセージなどを書くことができる。
 - ・身近な事柄について、簡単な語句や表現を用いて、短い説明文を書いたり意見交換したりすることができる。
 - ・聞いたり読んだりした内容について、簡単な語句や表現を用いて、自分の意見や感想を書くことができる。
 - ・身近な話題や興味関心のある事柄について、ある程度準備をすれば、会話に参加することができる。
- ③ 英語理解の能力(リスニングテスト・授業内活動・課題・発表の聞き取り)
 - ・短い簡単なメッセージやアナウンスを聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。
 - ・身近な話題に関する短い会話を聞いて、概要や要点を理解することができる。
 - ・ゆっくりははっきりと話されれば、身近な事柄に関する短い説明の要点を理解することができる。
 - ・日常生活において身の回りにある短い平易なテキストから、必要な情報を読み取ることができる。
 - ・身近な話題に関して平易な英語で書かれた短い説明や手紙を読んで、概要や要点を理解できる。
- ④ 言語や文化についての知識・理解(定期試験・授業内活動)
 - ・身近な話題や世界の事象についての英語の文章を読んだり、英語で表現したりするために必要な語彙、文法、構文の力を身に付けている。

指導学年	科目名	単位数	教科書名(出版社)	副教材名
2年	英語表現	2	Revised BIG DIPPER English Expression I (数研出版)	Focus Finder 英文法・語法問題 (桐原書店) Learners' English Grammar in 25 Stages (数研出版)

学期	学習内容	主な学習活動(指導内容)と評価のポイント	評価の観点			
			関	表	理	知
一学期	Learners' Lesson21,22 比較 Lesson23～25 関係詞	①与えられた話題について、即興で話す。また、伝えたい内容を整理して論理的に話す。 ②主題を決め、様々な種類の文章を書く。 ③聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。また、発表されたものを聞いて、発表者に質問したり意見を述べたりする。 ④比較の表現を使いながら、クラスや友人の間で人気のあるものについて調査し、発表する。	①	②	③	④
	※ 中間試験			○	○	○
	Lesson1～Lesson3 Lesson4～7 時制	①②③に加え ④時制について理解し、英語で自己紹介の文を書き、発表する。	①	②	③	④ ⑤ ⑥
	※ 期末試験			○	○	○
二学期	※ 到達度確認テスト			○	○	○
	Lesson8,9 助動詞 Lesson10 文型 Lesson11 受動態	①②③に加え ④助動詞の性質について理解し、学校のルールについて説明する文を書く。 ⑤受動態の性質について理解し、自分のお気に入りの本について説明文を書く。	①	②	③	④ ⑤
	※ 中間試験			○	○	○
	Lesson12,13 不定詞 Lesson14 動名詞 Lesson15 分詞	①②③に加え ④不定詞の3つの用法を理解し、週末や長期休暇の予定を伝える。 ⑤動名詞の性質について理解し、自分の友達の好きなことを紹介する。 ⑥分詞の性質について理解し、子どものころの思い出について書く。	①	②	③	④ ⑤ ⑥
	※ 期末試験			○	○	○
三学期	Lesson16,17 比較 Lesson18,19 関係詞 Lesson20 仮定法 Lesson21 接続詞	①②③に加え ④比較の表現を使いながら、クラスや友人の間で人気のあるものについて調査し、発表する。 ⑤関係詞の性質を理解し、親友について紹介する文を作り、発表する。 ⑥仮定法を使って助言や願望を表現する。	①	②	③	④ ⑤ ⑥
	※ 学年末試験			○	○	○
	備考	週1時間 Focus Finder を使って、文法・語法の知識を身に付ける。 授業内発表活動を毎レッスンでおこなう。 Short Essay を定期テスト毎に2～3回書く。(ALT が添削)				